

広報

# しんち

11月1日現在 ( )内は前月比	
🏠	2,077世帯 (±0)
♂	男 4,418人 (-1)
♀	女 4,559人 (-4)
合計	8,977人 (-5)

186号  
61/12



## 若者マップ⑤

鹿狼山少年教室の

「ふれあい いも煮会」から

秋たけなわの十一月二日は、いも煮会もたけなわで、いも煮会のメッカ鹿狼山は満員。急ぎよ、相善神社に場所を移してのいも煮会となりました。

鹿狼山少年教室は、少年の地域社会の一員としての自覚や、豊かな人間性を育てるため、町内の小学生を対象に、公民館が毎月一回、体験学習などを行っています。

この日は、新地町青年会や高校生ボランティアの集いのお兄さん、お姉さんとのいも煮会。上手にじゃがいもの皮がむける子、むけない子。慣れた手つきでかまどを作る子がいたかと思つと、十数杯も食べてしまう子。

なにはともあれ、高校生ボランティアの目黒和美さん(写真上)、荒里佳さん(写真下)たちと楽しいひとときを過ごしました。

# 荣誉と

## 名誉町民



▲ 名誉町民・野地紀一氏  
(名誉町民推戴式より)

今回、二人目の新地町名誉町民となられた野地紀一氏は、福田出身で昭和六年東京帝国大学卒業後、清水建設に入社。昭和四十七年から清水建設社長、昭和五十六年から現在の清水建設会長に。  
その間、建設業界をはじめ、各種団体の委員(会長)を歴任し、昭和五十四年春に建設事業功労により勲二等瑞宝章を受章、昭和五十九年には福島県外在住功労者知事表彰を受賞しました。そして、今年の秋の叙勲では建設業界からは、はじめての勲一

## 名誉町民に野地紀一氏

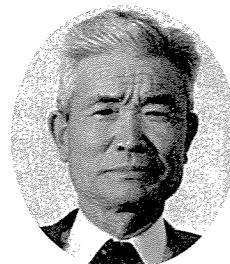
等瑞宝章を受章、二度目の叙勲と名誉町民の推戴が重なることになりました。  
また、本町の勤労青少年ホーム建設に尽力したほか、町内の小学校へ寄付をするなど、教育文化の振興のために多大の貢献をされています。  
式典終了後「私は、東京に出てからこの町に住んだことはありませんでした。しかし、現在の自分があるのは郷土のおかげ

## 県統計功労者表彰

### 新地町から二名の方が受彰

国勢調査員を  
合計八回

調査員の  
資質の向上に寄与



八巻光男氏(菅谷)



目黒清房氏(小川)

統計は、はげしく変化する現代社会の的確な現状把握や、将来予測に欠くことのできないものとなっております。  
そうした統計業務に長年従事され、統計業務の発展に寄与された個人や団体を表彰する、第三十六回福島県統計大会が十月二十一日、相馬市で開催されました。  
新地町からは、その功績が認められ、次の二名の方が、福島県統計協会会長を受彰されました。

昭和二十二年の国勢調査から、昨年の国勢調査まで合計八回(昭和四十年除く)国勢調査員を務め、その他にも世界農林業センサス(農業センサス含む)調査員に従事するなど、統計業務の精度向上、円滑な業務運営に

国勢調査、商業統計調査、農業センサスなどの調査員(指導員)として、通算七年統計業務に従事され、統計調査員の資質の向上、統計業務の精度の向上に寄与されました。

## 八名二団体に感謝状

名誉町民の推戴、町功労者の表彰に続き、町に多額の金品を寄付された次の方々へ感謝状を贈りました。(敬称略)  
大堀浩成(中島)  
新地鉦産株式会社  
渡辺万七(大戸浜)  
鈴木洋市(大戸浜)

藤乃流 藤乃豊紫  
本内保信(仙台市)  
小幡光一(今千)  
矢戸喜代治(釣師)  
新地漁業協同組合青年部  
株式会社大蔵 社長小泉俊明



# 功績をたたえて

## 推戴式、町功労者表彰式



野地紀一氏(福田出身)の名誉町民推戴式と、町功労者表彰式が十一月三日の文化の日に、役場議場で行われました。  
野地紀一新地町名誉町民の推戴は、昭和五十八年の橋本正一氏(前町長)に次いで今回が二人目。また、町功労者表彰式では、病床にある姑を二十年間も、献身的に介護されている草野よしさん(篤行功労)など、長年にわたり町の振興発展に貢献された七名の方々に表彰状を贈りました。

## 表彰者

### ◆自治功労

加藤輝雄氏(66歳・杉目)  
多年にわたり議会議員として活躍し、この間、副議長の要職を務めるなど町政の振興に尽力し、地方自治の発展に寄与されました。  
加藤邦昭氏(59歳・岡)  
昭和二十五年七月から昭和六十一年三月までの三十五年九月の永きにわたり新地町職員として勤務され、住民課長・税務課長等として町政の発展に寄与されました。

### ◆教育文化功労

森正之氏(61歳・杉目)  
多年にわたり教育委員会委員及び委員長として活躍し、現在も体育協会会長・健康づくり推進協議会会長として町の教育文化の発展に尽くされています。

### ◆産業振興功労

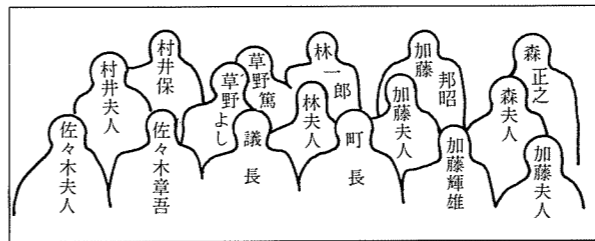
林一郎氏(71歳・新地町)  
多年にわたり商工会長として会員の事業、活動の促進を図り、商工業の振興に寄与されました。  
村井保氏(73歳・釣師)  
多年にわたり鮮魚仲買業者組合長として活躍し、発祥地として知られる釣師活魚の販売拡張に寄与されました。

### ◆社会福祉功労

佐々木章吾氏(76歳・釣師)  
多年にわたり社会福祉協議会理事及び会長として活躍し、特に早くより「法人化」に着目し、他優良市町村を独自に視察するなど常に会の発展に意を用い昭和六十年三月の法人化の実現に尽くされました。

### ◆篤行功労

草野よし(57歳・上真弓)  
農業に専念しつつ病床にある姑を二十年間も献身的に介護されておられることは、町民の模範である。



(敬称略)





第2回新地町ふるさと産業まつりが、11月23日～24日の2日間にわたって行われ、会場となった、新地小学校や公民館グラウンドには、農協・漁協・商工会・朝市などのテントが立ち並び、大勢の町民でにぎわいました。

▲ 農産物品評会 主な入賞者、県知事賞→玄米門馬進(埴浜)、町長賞→大豆鈴木毅(埴町)、農協組合長賞→白葉渡辺みよ(大山田)、農協五連会長賞→大根林正徳(上真野)、仙台中央青果社長賞→しいたけ目黒清明(移目)、農協中央相馬支所長賞→ばれいしよ佐藤廉太郎(鉄塚町)、経済連相馬支所長賞→ばれいしよ渡辺新(鉄塚町)、信連相馬支所長賞→玄米橋本義一(埴崎)、共済連相馬支所長賞→ブロッコリー加藤哲治(上真野)



▲ 商工会の展示



▲ 新地町にちなんだ問題の〇×クイズ、ふるさとジャンボクイズでは、荒正敏さん(明地)がみごと優勝、賞品の自転車の前でニコリ。子供の部では新地小3年の小野義彦君が優勝しました。



▲ 会場の中央に設置された、おまつり広場では、団体なわとび、ふるさとジャンボクイズ、チビッコカラオケ、長寿カラオケなどが行われ人気を集めました。



▲ トラック舞台のカラオケ大会



▲ ボーイスカウトのチャリティーバザー



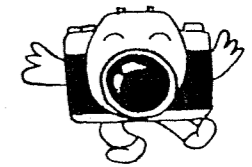
ふるさと産業まつり



▲ 愛宕神社例祭の11月3日、新地町に子供たち手作りのおみこしが繰り出しました。本当に楽しそうですね。

トピックス

トピックスは、町内での話題をカメラリポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場総務課までお寄せください。



防災訓練



▲ 新地町高校生ボランティアの集いでは11月23日、葉ぼたん植えを行いました。仲間づくり、社会参加などを目的としたこの集いでは、町内の高校生の参加をお待ちしています。



◀ いつおこるかわからない災害に備える、相双総合防災訓練が、10月30日たくさんの町民が参加して行われました。通報・避難・初期消火など参加者は真剣な表情で訓練に参加していました。





公民館主催の秋の町民親善スポーツ大会は、九種目に熱戦を繰り広げ、十一月三十日のバレーボールを最後に幕を閉じました。

主な成績は次のとおりです。

野球(%)  
 優勝 ユニオンズ  
 準優勝 STクラブ

少年野球(%)  
 優勝 ブルーハリケーンA  
 準優勝 ブルーハリケーンB

ソフトボール(一般)(%)  
 優勝 菅谷製作所

ソフトボール(壮年)(%)  
 優勝 小川スポーツ愛好会

ソフトボール(少年)(%)  
 優勝 釣師スポーツ愛好会

優勝 小川スポーツ愛好会

### 九種目に熱戦

#### 町民親善スポーツ大会結果

### もえないゴミの出し方

ダンボール箱かビニールの肥料袋を使用し、種類別に分け、ナワ等でしっかり結ぶ。  
 (電球・けい光管・スプレー等は、中のガスを抜いてから出す)  
 \*部落、氏名を書いて、収集日の朝8時30分まで出して下さい。\*

※ 貝ガラ・コンクリート片・燃えがら・土砂類・プラスチック類・ナイロン類は収集しません。

○ガラス・ビン類(こわさないこと。ただし、農薬、毒物の入っていた容器は収集しません)  
 ○金属類 ○電気器具類  
 ○自転車等

町では、毎月一回もえないゴミの収集を行っていますが、最近、記名のないもの、出してはいけないものも多く、収集に支障をきたしています。

ルール違反のゴミは、収集されないでみんなが迷惑します。みんなでルールを守り、よりよい環境をつくりましょう。

●十二月は二回収集  
 十二月は、大掃除などでもないゴミの量が増えるため、次のように二回収集します。

- 1回目  
 15日(月)  
 16日(火)  
 17日(水)
- 2回目  
 25日(木)  
 26日(金)  
 27日(土)

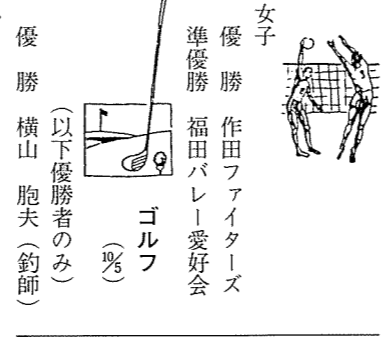
### 11月のもえないゴミ収集状況

収集場所	完全収集	収集できないゴミ			収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
		出しおくれ	記名なし	分別不良等			出しおくれ	記名なし	分別不良等
15日収集地区	作田公会堂前	○			16日収集地区	富倉公会堂前	○		
	作田農協倉庫北側		4	3		城内大森正男宅北側	○		
	塚長塚智雄宅北側	7				駒ヶ嶺河原栄一宅前	○		
	釣師北畑水防倉庫前			11		上ノ町八巻克也宅北側	○		
	大戸浜公会堂入口	1				新町遠藤商店前	○		
16日収集地区	今神水防倉庫前	○			17日収集地区	沢口公会堂前	○		
	今神水防倉庫前	○			鉄砲町火の見前	○			
	今神水防倉庫前	○			明地火の見前	○			
	今神水防倉庫前	○			大山田バス停前	○			
	今神水防倉庫前	○			上真弓水神十字路北側	○			

(11月28日調べ)

### ゴミの出し方にもルールがあります

- ゲートボール(%)  
 優勝 今泉A  
 準優勝 今泉B
- バレーボール(%)  
 男子  
 優勝 岡スポーツ愛好会  
 準優勝 駒ヶ嶺バレー愛好会
- 女子  
 優勝 作田ファイターズ  
 準優勝 福田バレー愛好会
- ゴルフ(%)  
 (以下優勝者のみ)  
 優勝 横山 胞夫(釣師)
- テニス(%)  
 男子シングルス  
 水戸 正美(岡)  
 女子シングルス  
 早川三和子(岡)
- 射撃(%)  
 Aクラス 目黒資一(富倉)  
 Bクラス 佐藤一博(富倉)  
 Cクラス 鈴木忠光(新地町)  
 総合 目黒資一(富倉)



# 農業用水不足はこれで解消

## まつがぼう 松ヶ房ダム定礎式



新地町をはじめ相馬市、鹿島町など北相地域の農業用水不足の解消を目的とした、県の灌漑排水事業「松ヶ房ダム」の定礎式が、十一月十五日、相馬市宇多川上流の宮城県丸森町にまたがるダム建設現場で行われました。

相馬地方は、山ふところが浅く、河川の勾配も急なことから、雨水は貯蓄されずそのまま流出し、慢性的な水不足に悩まされてきました。

松ヶ房ダムはこうした問題を解決し、農業用水の安定供給を図るため、昭和四十八年に調査を開始して以来、十三年目にして待望の定礎式となったもので、昭和六十七年の完成をめざし本格的な工事がはじまりました。

定礎式は、工事関係者約二百人が見守る中、松平知事らがダム本体の堤体の中央に礎石を設置。鳩や風船が空に舞う中、万歳三唱して定礎を

### 67年完成の予定

祝いました。

鴻ノ巣ダムの約二十倍、松ヶ房ダムは、固い岩石と粘土を組み合わせた中心コア型ロックフィルダムで、堤長二百三十七メートル、堤高は四十六メートル、総貯水量は九百六十五万立方メートル、八万立方メートル、松ヶ房ダムはその約二十倍、その大きさがわかりたいと思います。

また、ダム建設と同時に、五十メートルにも及ぶ幹線水路などの構築が進められており、水路の構築まで含めた総事業費は約二百億円。ダムが完成すると、二百八十八戸の畑や水田の水が確保され、受益戸数は二千七百四十二戸に及び、農業振興に大きな期待がよせられています。

### 製造事業所の皆さんへ

通商産業省では、昭和六十一年の「工業統計調査」と「石油等消費構造統計調査」を、十二月

ご協力ください

昭和六十一年工業統計調査  
 石油等消費構造統計調査

三十一日現在で行います。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末から一月にかけて調査員が伺います。調査票に記入された内容は、統計以外の目的に使用されることは決してありませんので、安心してご協力くださるようお願いいたします。



### 年末年始の交通事故防止県民運動

昭和61年12月1日～昭和62年1月10日



雪道の運転は慎重に！  
 ライトは早めにつけましょう

飲酒運転は絶対にやめましょう



10/21~11/20  
届出

▷出生 (届出は14日以内に)  
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
一也	宍戸光義	大戸浜
公大	平井公明	新地町
真智子	菅野善仁	菅谷
瑞穂	小賀坂正廣	中里
裕一朗	川上正勝	杉目

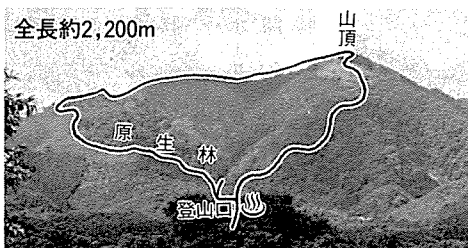
▷死亡 (届出は7日以内に)  
おくやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
森長	75才	杉目
横山豊秋	36才	鉄炮町
門馬ツタノ	76才	埴浜
坂元孝一	63才	釣師
菅野ナヲ子	47才	菅谷

(訂正) 先月号に年齢の誤りがありました。次のように、お詫びして訂正いたします。

渡部康喜 (新町)	54才
阿部静一 (駒ヶ嶺町)	56才

### 鹿狼山一周遊歩道



町のシンボル鹿狼山を一周する遊歩道が、完成しました。登山口から右に山頂をめざし、稜線を通り、福島県緑の百景に選ばれた鹿狼山の原生林を通過するコースは、太平洋が一望でき、遊歩道のわきには山つつ

## 鹿狼山の遊歩道が完成

じ、梅もどき、ニシキギなどが植えられ、家族連れのハイキングなどに最適です。

来年の元旦には、この遊歩道を利用した鹿狼登山も予定されています。みんなで参加しましょう。

### 伊達市民のみなさん

ありがとうございます

姉妹都市の北海道伊達市より、台風十号の災害見舞い金として

### 休日当番医

(相馬市内)

12月	7日	14日	21日	28日	31日
	米村胃腸科内科	吉川医院	井口医院	渡部内科	善積医院
	☎352880	☎352553	☎362422	☎367222	☎362165

### 62年1月

1日	柏村内科	☎366636
2日	佐藤医院	☎353034
3日	菅原医院	☎386036
4日	三田医院	☎353355

三十万円をいただきました。これは、たくさんの方々の伊達市民の方々の募金活動によって集められたもので、伊達市民の真心がこめられています。町では一日も早く災害復旧しようにと、町民の方々と力を合わせて努力しております。お金はよく検討し、有効に使わせていただきます。

## 町長日記

荒 和英

- 10月 21日 県と相馬地域開発についての協議、県統計大会
- 22・23日 自民党に対し相馬港湾建設促進陳情
- 24日 交通安全総ぐるみ大会
- 25日 飯館村合併30周年記念式
- 26日 消防秋季検閲式
- 27日 相馬地区農業改良推進員パレール大会、杉目地区災害査定・陳情
- 30日 相馬地区防犯訓練
- 31日 相馬方部衛生組合火葬場現地説明会、自治労新地町職員労働組合定期大会
- 11月 1日 献血推進協議会
- 3日 町功労者表彰式、釣師地区大演芸会
- 5日 真野ダム取水トンネル貫通式、相馬方部衛生組合医師との懇談会
- 6日 議会臨時会

### 今月の納税等

固定資産税 第四期  
国民健康保険税 第五期  
水道料 福田地区と岡、杉目地区

※納期限を守り  
忘れずに納めましょう

- 7日 県土木部長との懇談
- 9日 駒ヶ嶺婦人会による敬老会、新林公会堂起工式
- 10日 定例農業委員会、町長を囲む懇談会
- 11日 公設卸売市場陳情
- 12日 新地地区老人と婦人の集い、文教厚生常任委員会、新地町経営研究会
- 13日 相馬地域開発特別委員会
- 14日 相馬港湾所長来庁、代替農地配分委員会、新地地区労働組合定期大会
- 15日 松ヶ房ダム定礎式
- 16日 福田小学校学習発表会、新地町おどり会発表会
- 17日 大山田地区総会
- 18日 社会福祉協議会理事会
- 19日 さんろうかんしゃの日をまえに、しんちほいくしよの子どもたちから、はなたばをいただきました。みんなげんきにそだってください。

- 19日 農協・漁協・商工会との懇談会
- 20日 勤労体験研究発表会

